

# 子どもたちの心の声

—石巻・陸前高田・亶理・福島より—

忘れないこと、それが今、私たちにできること—

このたび、“書で心を開く”被災地支援に取り組む「無敵プロジェクト」のご協力をいただき、被災地の子どもたちの書の展示を行うことになりました。

2013年 **5月21日(火)**—**5月27日(月)**

観覧無料  
申込不要

午前9時～午後4時（5月25日（土）は午前中のみ）

休館日=5月26日（日）

会場：津田塾大学 津田梅子記念交流館



ものすごく力強い文字で「父」と書いた男の子は  
「父ちゃん流された」と呟いた  
半紙いっぱい「今」と書いた子はお母さんがいなくなった  
お母さんが未だ行方不明の男の子は「友」と書いた  
「ひとりにしないで」と小さな女の子は書いた  
6歳の女の子は「幼稚園のお友達がたくさん死んじゃったの」と  
小さく叫び「守る」「みんな元気で」と書きました

矢野きよ実氏のメッセージより

「無敵プロジェクト」代表の矢野きよ実氏は、東日本大震災直後に日本赤十字社愛知県代表として被災地を視察、その際、全国の靦の生産シェア約90パーセントを誇る宮城県石巻市雄勝町を訪れたことを機に同プロジェクトを発足、被災地の小中学校を巡り、子どもたちや先生と一緒に書をかきながら、“心の声”を聞く活動を行っている。

<http://yanokiyomi.jp/muteki/message.html>

《申込・問合せ先：津田梅子記念交流館事務室》

〒187-8577 東京都小平市津田町2-1-1 TEL: 042-342-5146 / FAX: 042-342-5109

E-mail: [forum@tsuda.ac.jp](mailto:forum@tsuda.ac.jp) <http://koryukan.tsuda.ac.jp>

津田塾大学  
交流館プログラム